

会 議 録

会議の名称	平成23年度第2回健康づくり推進協議会
開催日時	平成24年2月16日(木) 午後1時30分～午後3時10分
開催場所	清須市 新川体育館 大会議室
議題	(1) 第1回清須市健康づくり推進協議会のご意見と対応について (2) 健康日本21清須計画の推進について (3) 平成23年度保健事業進捗状況について (4) 平成24年度保健事業(案)について (5) その他
会議資料	会議次第 資料1 第1回清須市健康づくり推進協議会のご意見と対応について 資料2-1 「健康づくりをみんなで考える会(ワークショップ)」について 資料2-2 健康日本21清須計画の進捗状況等について 資料3 平成23年度保健事業進捗状況について 平成24年度保健事業(案)について 3-1 母子保健事業(案) 3-2 成人保健・健康増進保健事業(案) 3-3 高齢福祉課介護予防事業(案)
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	加藤委員、深尾委員、山口委員、川島委員、山内委員、関委員、伊藤(千)委員、小川(久)委員、渡邊(靖)委員、村上委員、福島委員、奥山委員、片岡委員(師勝保健所)
欠席委員	小川(禎)委員、太田委員
事務局	大鐘部長、〔健康推進課〕成田課長、森川課長補佐、武居副主幹、古川係長、幸村成人保健係 〔高齢福祉課〕諸岡介護予防係
会議の経過 《要旨》	1 成田課長あいさつ 深尾会長 あいさつ 議事進行につきまして、皆様方のご協力をよろしく申し上げます。 議事に入る前に、本日の会議録署名委員に関委員と山口委員を指名いたします。 事務局からの説明を受けた後、委員の皆さんにご意見をお願いします。 2 議題：事務局から資料説明 (1) 第1回清須市健康づくり推進協議会のご意見と対応について(資料1) (2) 健康日本21清須計画推進について(資料2-1、2-2) (3) 平成23年度保健事業進捗状況について(資料3-1～3-3) (4) 平成24年度保健事業(案)について(資料3-1～3-3)

深尾会長：健康日本21 清須計画の「歯の健康」の項目では目標を、既に達成していますが、目標設定を高くしなくて良いのでしょうか。

事務局：「虫歯のない児童」については、目標値を達成していますが、90%以上の維持を目指しています。

山内委員：傾聴講座を実施した後のフォローはどうなっていますか。傾聴講座を受講後の活動はどのように考えていますか。

事務局：健康講座終了後に、事後グループの育成や支援をする場合もありますが、今回の講座は傾聴をする人を育成するのではなく、啓発が目的です。ボランティアグループ「みみとも」が既に活動されているので、講座終了後に声をかけました。

平成24年度はもう一步進んだ形のゲートキーパーという、相手の不調に気づき、声かけをして必要な機関に繋いでいける人を養成していきます。

福島委員：出前講座で「栄養について給食を食べながら講義をして欲しい」と要望しましたが、2年たっても返事がありません。出前講座の対象はどんな方ですか。

事務局：出前講座は、依頼があった団体に対し実施しています。給食については、教育委員会との調整が難しいかもしれませんが、健康推進課にも管理栄養士がいますので依頼があれば出向きます。

山内委員：行政はPRの仕方がへただと思います。広報を見て下さいと言うだけで、ポスターを作れば良いと思うがポスター作成費もないと言われます。清須市では食生活改善推進員さんが活躍しているので、出前講座にもご協力いただけないでしょうか。

伊藤委員：料理を作ることは可能ですが、食材の用意と調理する場所が必要です。

事務局：食生活改善推進員さんはボランティアで活動してみえます。材料費は、自己負担になりますが調理実習を取り入れた講座も検討することができます。派遣依頼により健康推進課には、保健師も管理栄養士もいますの出向くことができます。

山内委員：行政の実施していることを市民に浸透させて欲しい。市政推進員の会議でPRしてはいかがですか。他の課とも連携を図っていくといいと思います。

深尾会長：市の行事である「ウォーキング事業」が健康指標の中に入っていません。国民健康・栄養調査の結果では、健康日本21の目標歩数に達していません。歩くこともPRしてほしい。他の課と連携を図り一緒にやっていただきたい。

伊藤委員：健康を考える上で、食べるということは大切です。食生活改善推進員は協議会になってから3年目です。いろいろ依頼が増えています。昨年は中学校で食育の授業に入らせていただきました。今後も少しずつ活動の場を広げていきたいと思います。

渡邊委員：妊婦の喫煙が気になり、虐待の増加も心配です。パパママ教室等で父親の役割について触れていっていただきたいと思います。

事務局：清須市の健康指標からは妊婦の喫煙者の増加は見られませんが、妊婦の喫煙は問題です。母子保健推進員さんからも「禁煙」の研修の希望があり、本年度定例会で禁煙についての研修を実施しています。

村上委員：企業でも情報発信の工夫をしていますが、いろいろPRしているが伝わりにくいことを感じています。くどいくらい情報を提供していく必要があります。新入社員には、食べながら食事の話をしていくことを実施しています。豊田合成では、安全が基本です。オールトヨタでは2020年を目安にBMI、喫煙者の減少を目指しています。

福島委員：見守りネットをつくっているが、「放っておいてください。」といわれる人が増え、行き詰っています。若い人でも「関わりたくない」とはっきり言われ、地域で関わりをつくるのが非常に難しいと感じています。

山口委員：防災行政無線でラジオ体操をかけてもらえるといいと思います。

福島委員：「うるさい」と苦情が出ると思います。

山口委員：特定健診を受けるとクーポン券がもらえると聞きましたが、どうなっていますか。

事務局：まだ決まっていません。

川島委員：インフルエンザの集団予防接種がなくなり、インフルエンザにかかる人が増えました。予防接種ができていればインフルエンザが広がることはないのではないのでしょうか。

事務局：限られた財源でより優先度の高いものに取り組んでいます。

川島委員：中学まで医療費が無料になっていますが、予防接種費は有料です。定期の予防接種のご案内も接種率を載せるなどして、「みんなが接種している。早く接種しなければ」と思えるようなPRの方法もあります。

奥山委員：行政は利用するのが下手。使うのも下手。春日町から清須市に合併し、行政が遠くなりました。親しみやすい市役所にして欲しい。豊田合成での「禁煙」に「春日健康づくりグループ」も活用してほしい。

関委員：特定健診が7～9月の3ヵ月間実施していますが、医療機関でもっとPRしていただきたい。

事務局：医師会にもご協力をお願いしていきます。

加藤委員：特定健診は国の事業で国の示す基準に満たない場合、2015年に保険料の負担が市民に降りかかります。市の予算もあると思いますが、北名古屋市は3月まで実施しています。疾病予防の立場からみるとポイントを決めて実施していくことも大切です。医師会としてはできるだけ協力していきます。

小川委員：健康づくりリーダーは「あしがる教室」に関わっています。参加者は増えていますが、継続される方は限られています。声かけをして、継続参加していただけるようにしていきたい。

片岡委員：数字だけではなく中身を検証していただくことも大切です。平成24年度胆道閉鎖症の早期発見のため「便色カラーシート」を配布していく取り組みを予定しています。また、虐待予防の観点から妊娠届出書にアンケートを取り入れていくことも決まっています。早期に虐待の芽を摘み取っていく活動もしています。行政も数値には表れない点を情報発信していただきたいと思います。

事務局：私たちの気づかない面にもご意見いただきありがとうございます。昨年度から「健康日本21清須計画」策定に引き続き、推進にご協力いただきありがとうございます。本年度で委員の任期は終了しますが、引き続きご指導お願いいたします。

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するためここに署名します。

署名委員

関 幹 雄 ㊞

山 口 富美代 ㊞

会議の結果	審議に関する事項はなし
問い合わせ先	健康福祉部 健康推進課 052-400-2911 内線4056